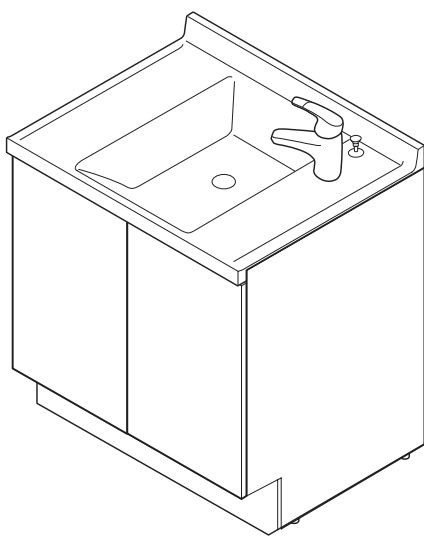
保証書付

洗面化粧台
エスタ

取扱説明書

**このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。**

※取扱説明書はご使用方法等について掲載しています。お手入れの内容は別冊「お手入れガイド」に掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
※この取扱説明書とお手入れガイド、水栓や機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※転居される場合、次に入居される方にこの説明書とお手入れガイドをお渡しください。

取付業者様へ
取扱説明書と**お手入れガイド**は必ずお客さまにお渡しください。

はじめに

品番を調べる……1
各部のなまえ……2
安全上のご注意……3
使用時のご注意……6

ご使用方法

ご使用方法……8
●水･湯を使う……8
●排水栓を開閉する……9
●棚板を取り付ける……9

長くお使いいただくために

長くお使いいただくために……10
●吐水量が少なくなったと感じたら……10
●吐水量が適切でないと感じたら……11
●扉が開閉しにくいと感じたら……12
●扉の開閉が滑らかでないと感じたら……13
冬期凍結の恐れのある場合……15

アフターサービス

故障かな?と思ったら……16
アフターサービスについて……17

仕様……19
保証書……22

品番を調べる

本体の品番表示ラベルを見る

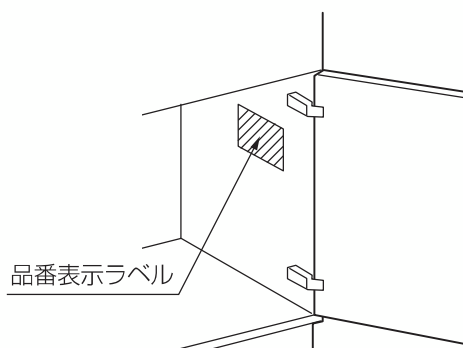
●品番を調べるには商品に貼ってある「品番表示ラベル」を確認します。
●お問い合わせの際は「品番表示ラベル」に記載された品番をお知らせください。

■洗面化粧台（扉タイプ）

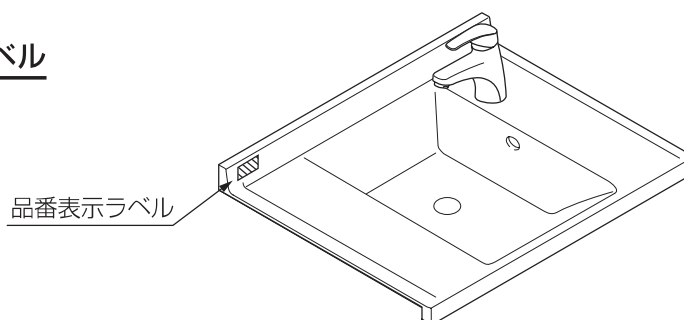
扉を開けたキャビネット本体内部の右側面に貼ってある「品番表示ラベル」で品番を確認してください。

■その他キャビネット

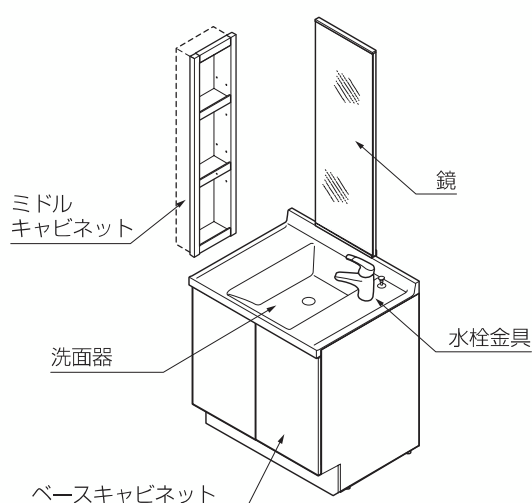
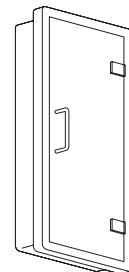
キャビネット本体内部の右側面に貼ってある「品番表示ラベル」で品番を確認してください。

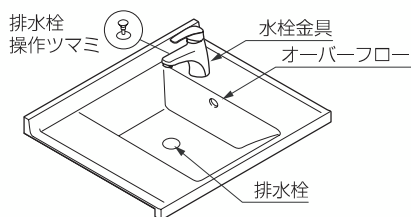
例）洗面化粧台　品番表示ラベル

■カウンター

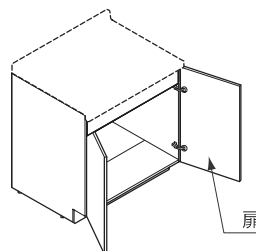
バックガード左端に貼ってある「品番表示ラベル」を確認してください。

例）カウンター　品番表示ラベル

各部のなまえ

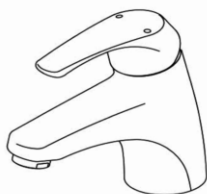
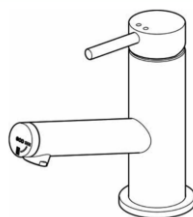
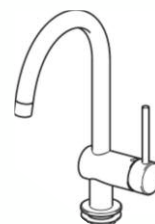
●商品の仕様はお客さまに断わりなく変更することがあります。
●図は商品の例示であり、実際の商品と異なる場合があります。

各部の名称

●ミドルキャビネット（埋込タイプ）

洗面器

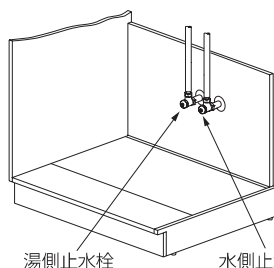
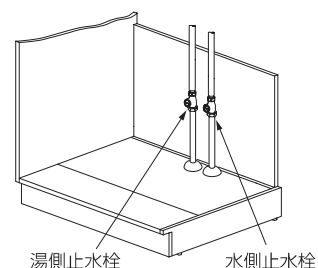
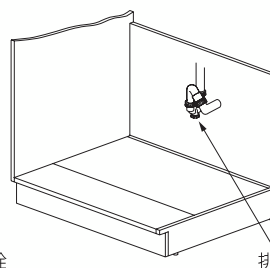
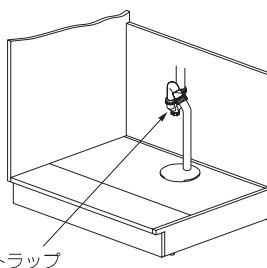
●NSX-440S（洗面器一体カウンター）

ベースキャビネット

●扉タイプ

水栓金具（シングルレバー混合水栓）

※下記以外の特注水栓の場合は、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

●ビーフィット
LF-B340SC-MB2（一般地・寒冷地共通仕様）

●e-モダン
LF-E340SC-MB（一般地仕様）
LF-E340SCN-MB（寒冷地仕様）

●グースネック
LF-E540SC-MB（一般地仕様）
LF-E540SCN-MB（寒冷地仕様）

配管仕様の種類

●壁給水　●床給水　●壁排水　●床排水

はじめに

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ 警告 ……… 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 注意 ……… 取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

……………「注意しなさい!」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……………「してはいけません!」（一般的な禁止記号です。）

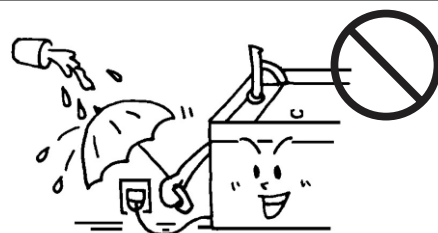
……………「分解してはいけません!」

……………「指示した場所に触れてはいけません!」

……………「指示通りにしなさい!」（一般的な行動指示記号です。）

……………「電源プラグをコンセントから抜いてください!」

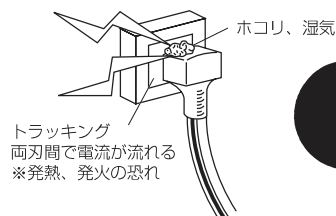
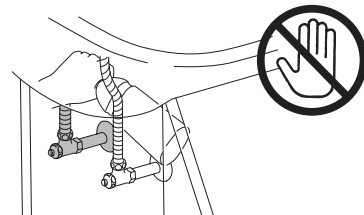
⚠ 警告

スイッチやコンセント、電源プラグ等の電機部品に水をかけない。また、ぬれた手で触らない。
※感電や火災の恐れがあります。

改造や修理技術者以外による分解・修理は行わない。
※漏水や感電、発熱・発火による火災の恐れがあります。

⚠ 注意

電源は必ず適正配線された専用の100Vコンセントから取り出してください。
※電源容量を超えると、コードが発熱して火災になる恐れがあります。

電源コードは束ねたまま使用しない。
※コードが発熱して火災になる恐れがあります。

電気機器の電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、乾いた布でホコリや湿気をふき取ってください。
※ホコリや湿気がたまるとトラッキング現象により発熱・発火し、火災の恐れがあります。

お湯の使用中、使用直後はキャビネット内の給湯側配管に触らない。
※熱湯が通って高温になっているため、ヤケドをする恐れがあります。

扉が傾いたりガタついている場合は、扉の調節や付けなおしを行ってくださ
※扉の落下や外れによりケガをする恐れがあります。
扉の調節・取付方法は 13ページ をご覧ください。

商品がガタついたり、破損や故障した場合はただちに使用を中止し、点検・修理を依頼してください。
※使用を続けると、より大きな損害を引き起こしたり、ケガをする恐れがあります。
18ページ をご覧のうえ、点検・修理を依頼してください。
※使用中止の際には、必ず付属の電気機器のスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意

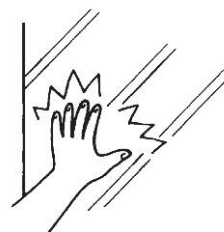
洗剤類、薬剤はそれぞれ使用上の注意に従うこと。
※誤った使用により商品が変形・破損し、ケガをする恐れがあります。

塩素系洗浄剤を使ったり、近づけたりしない。
※金属やゴムを腐食・劣化させ、漏水する恐れがあります。

排水口にシンナーなどの有機溶剤や薬品を流さない。
※排水部材が破損し、漏水する恐れがあります。

除光液やクレンジング剤などの化粧品、整髪料、芳香剤、洗剤などが付着したまま放置しない。
※化粧品や洗剤の中には樹脂（プラスチック）に悪影響を与えるものもあります。放置するとヒビ割れや変形して部材が外れ、ケガをする恐れがあります。すぐにふき取ってください。

洗面ボウルやカウンターの上に乗らない。また、キャビネットの扉や棚などに無理な力をかけたり、ぶら下がったりしない。
※破損やケガの恐れがあります。

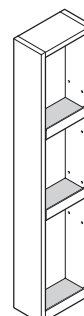
鏡に手をついたり、たたいたりしない。
※無理な力をかけると、鏡の割れや脱落により、ケガをする恐れがあります。

扉を大きく開けすぎない。
※扉が外れてケガをする恐れがあります。

キャビネットの棚にものを載せすぎない。
※棚などが破損や落下し、ケガをする恐れがあります。

許容積載量：10cm×10cm（100cm²）あたり0.5kg以下

※許容積載量とは、棚に平均的にものを乗せた場合の値です。

●ミドルキャビネット

1段あたり **1.0kg まで**

1段あたり **0.5kg まで**

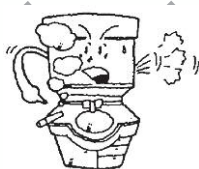
キャビネット内に塩素系、酸性の薬品・洗剤類を保管する場合は、保管方法に注意してください。
※腐食性ガスが発生すると、蝶番のサビや扉の開閉動作不良の原因になります。塩素系、酸性の薬品・洗剤類を保管する場合は、キャップを確実に閉めてください。キャビネットや容器に付着した場合は、すぐにふき取ってください。

使用時のご注意

故障をおこさないために、守っていただきたい内容です。

お願い

ヒーター等の熱源やタバコ、マッチ等の火気を近づけない。

※変形やコゲ跡がつく原因となります。

キャビネットに水などをこぼさない。ぬれたらすぐにふき取ってください。

※表面だけでなく、水がたまりやすい上下端部もふき取ってください。

※木質でできていますので水を含んでふくらんだり、表面材がはがれる原因となります。

直射日光やスポット照明・殺菌灯を当てない。

※変色や変形の恐れがあります。
直射日光はカーテン等で必ず遮ってください。

カウンターや洗面器に硬いものを落とさない。

※キズやヒビ割れ、破損の原因になります。

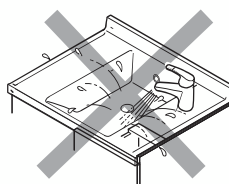
金属類を放置しない

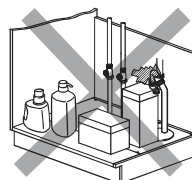
※サビが付着して取れなくなる場合があります。

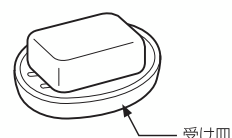
洗面器へは熱湯を注がず、常温の水をためてから注ぐようにしてください。

※洗面器がヒビ割れたり、 破損する恐れがあります。

水はねが多い場合は流量を調節して使用してください。

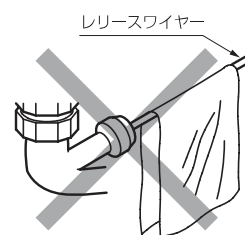
※周囲の壁や床をぬらす場合があります。
調節方法は 11ページ をご覧ください。

キャビネットの中にものをたくさん入れすぎないでください。

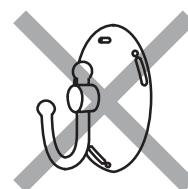
※収納物が配管に当たり､漏水する恐れがあります。

お願い

●カウンターに石けんを置くときは、受け皿を使用してください。
●ハンドソープや受け皿の下は石けんカスがたまりやすくなります。こまめにふきとってください。
※カウンターに石けんがついたまま長時間放置すると、カウンターが変色・変質する場合があります。

●洗面ボウル、洗面器の排水口に小さなものを流さない。
・コンタクトレンズ
・指輪
・キャップ

※排水管が詰まり、排水があふれる原因となります。

●誤って排水口に落としてしまった場合は、水を流す前に排水口・排水トラップから拾い出してください。
排水トラップの確認方法は、「お手入れガイド」をご覧ください。

排水栓のレリースワイヤーに物をかけたり、引っ張ったりしない。
また、収納物が接触しないようにご注意ください。
※レリースの破損や排水栓の開閉不良の原因になります。

除光液、化粧品、整髪料、毛染め剤、脱色剤、うがい薬、漂白剤、酸性洗剤などが付着したまま放置しない。すぐにふき取ってください。
※放置すると変色や変形、ヒビ割れの原因となります。

当社品以外の吸盤付きタオル掛、吸盤付石けん置きなどを使用しないでください。
※カウンターやキャビネットに吸盤を貼ると、貼った周辺が変色する場合があります。

ご使用方法

水・湯を使う

⚠ 注意

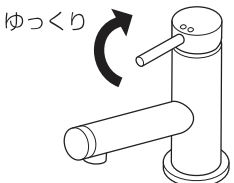
水栓金具を手すり代わりにしたり、引っ張ったりして無理な力をかけない。

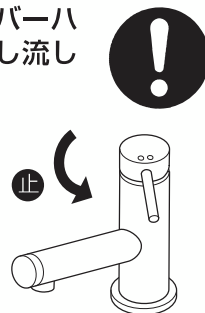
※水栓金具が破損・脱落し、漏水やケガの恐れがあります。

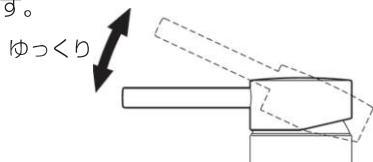
お湯の使用中、使用直後は水栓の左側に触らない。

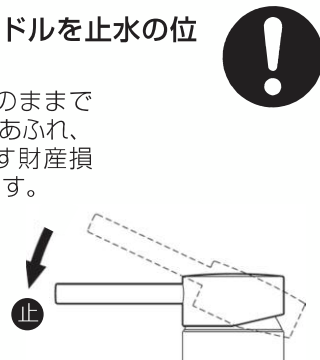
※水栓の左側は熱湯が通って高温になっているため、ヤケドをする恐れがあります。特にお子さまやお年寄りの使用時はご注意ください。

湯を使うときは、水を出しながらレバーハンドルをゆっくりと水側から湯側へ回してください。

※急に回すと湯温が急上昇して、ヤケドをする恐れがあります。

高温のお湯を使った後は、レバーハンドルを水側に戻し、水を少し流してから止めてください。

※次に使うときにいきなり高温のお湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

レバーハンドルはゆっくり操作してください。

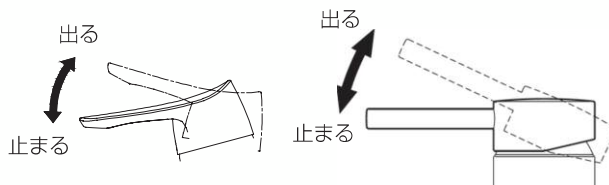
※急に開閉すると、急激な圧力変動により配管が破損し、漏水や家財等をぬらす拡大損害の恐れがあります。

断水時は水栓のハンドルを止水の位置にしてください。

※ハンドルが吐水位置のままで断水が終了すると水があふれ、漏水で家財等をぬらす財産損害発生の恐れがあります。

LF-B340SC-MB2、LF-E340SC（N）-MB の場合

■水を出す

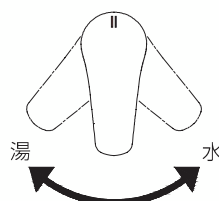
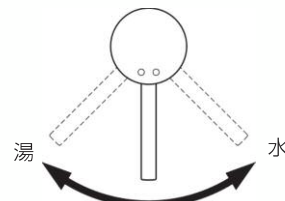
水を出す………レバーハンドルを上げる。

水を止める……レバーハンドルを下げる。

※レバーハンドルが左右どの位置にあっても下げると止水します。

■温度を調節する

吐出温度を上げる………レバーハンドルを左に回す。

吐出温度を下げる………レバーハンドルを右に回す。

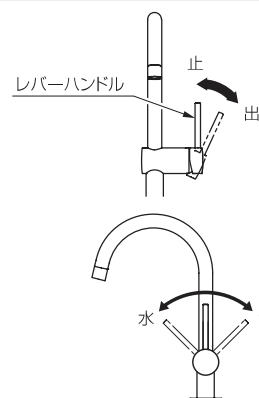
※レバーハンドルが左右どの位置にあっても下げると止水します。

LF-B340SC-MB2

LF-E340SC（N）-MB

LF-E540SC（N）-MB の場合

■水を出す

水を出す………レバーハンドルを下げる。

水を止める……レバーハンドルを上げる。

※レバーハンドルは水・湯どの位置にあっても
　下げると止水します。

■温度を調節する

吐出温度を上げる………レバーハンドルを奥に倒す。

吐出温度を下げる………レバーハンドルを手前に引く。

排水栓を開閉する

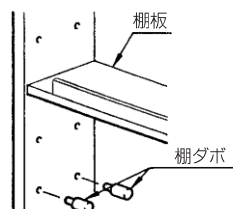
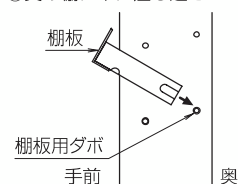
■排水栓を開く

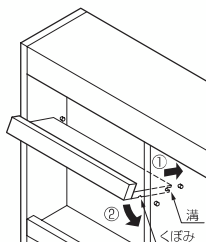
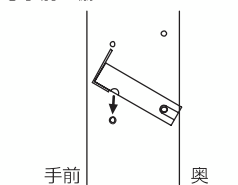
排水栓操作ツマミを押します。

■排水栓を閉じる

排水栓操作ツマミを引きます。

棚板を取り付ける（ミドルキャビネット:NSXD-191場合）

① キャビネット内側面の取付穴に棚ダボ4個をしっかり差し込みます。
棚板の高さは棚ダボの差込位置により決まります。

② 棚板の溝を奥の棚ダボ（2ヶ所）に差し込みます。

③ 棚板の手前裏面のくぼみを棚ダボにはめ合わせます。

⚠ 注意

棚ダボは確実に奥まで差し込み、棚がガタつきなどなくしっかり取り付けられていることを確認してから使用してください。

※差込みや取付けが不十分だと、棚板が落下し、破損やケガの恐れがあります。

■棚板を取り外す

① 棚板の手前を持ち上げます。

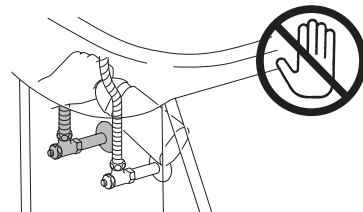
② 棚板をななめ上に引き抜きます。

長くお使いいただくために

⚠ 警告

改造や修理技術者以外による分解・修理は行わない。
※漏水や感電、発熱・発火による火災の恐れがあります。

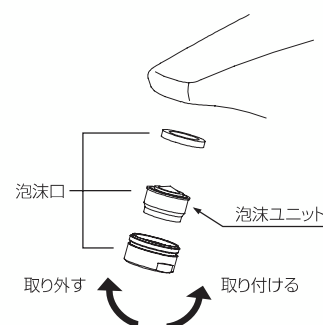
⚠ 注意

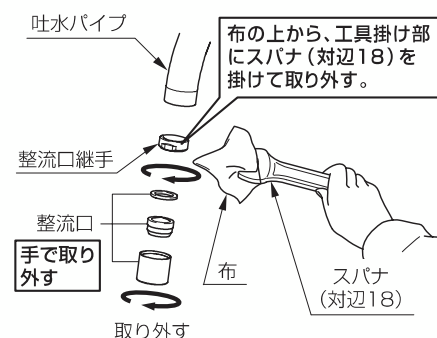
お湯の使用中、使用直後はキャビネット内の給湯側配管に触らない。
※熱湯が通って高温になっているため、ヤケドをする恐れがあります。

吐出量が少なくなったと感じたら

吐出口が詰まっている恐れがあります。吐出口のつまりは水栓の機能を低下させますので、水の出が悪くなったと感じたら、次の手順でお手入れしてください。

吐出口のお手入れ

LF-B340SC-MB2、LF-E340SC（N）-MBの場合

①泡沫口の紛失を防ぐため、洗面器の排水栓を閉じます。
②泡沫口を工具（スパナまたはモンキーレンチ）で左に回し、取り外します。
※水栓に直接工具を掛けると、キズがつく恐れがあります。必ず布を当てて工具を掛けてください。
③内部のユニットを水洗いしてゴミを取り除き、元どおりに取り付けます。

LF-E540SC（N）の場合

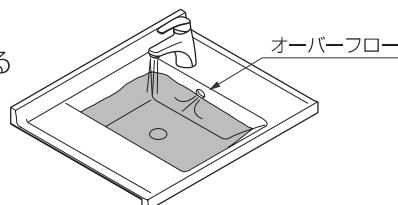
①整流口の紛失を防ぐため、洗面器の排水栓を閉じます。
②整流口を手で左に回して取り外します。
③整流口継手に布などを当て、その上から工具掛け部にスパナ（対辺18）を掛けて、整流口継手を取り外します。
※水栓に直接工具を掛けると、キズがつく恐れがあります。必ず布を当てて工具を掛けてください。
④内部のユニットを水洗いしてゴミを取り除き、元どおりに取り付けます。

吐出量が適切でない（多い・少ない）と感じたら

水量を調節する

適切な吐出量

ハンドル中央の位置（湯と水の中間）で全開にしたとき、5 ℓ/分程度になるのが適正な流量です。

流量5ℓ /分の目安

- ●洗面器に水をためて、オーバーフローに水が流入するまでの時間が約1分45秒
- ●市販のおふろ用洗面器（容量3ℓ）をいっぱいにするのに30〜40秒程度

水量の調節

止水栓を操作して吐出量を調節してください。

お願い

止水栓を閉めるときは何回回したかを記録してください。止水栓を元の位置に戻すとき必要になります。

※元の位置に戻しておかないと設定が変わり、湯温が変化したり、洗面器から水があふれる恐れがあります。

1. 水栓のハンドルを湯側いっぱいまで回して吐出し、湯側止水栓（向かって左）をマイナスドライバーで回して適量に調節します。
2. 水栓のハンドルを水側いっぱいまで回して吐出し、湯側いっぱいのときの吐出量と同じになるように水側止水栓（向かって右）をマイナスドライバーで回して調節します。
3. ハンドル中央の位置（湯側と水側の中間）で吐出し、問題となる水はね等がないかを確認します。

止水栓の操作

水量を多くする……調節部を左に回す

水量を少なくする…調節部を右に回す

水を止める…………調節部を右にいっぱい回す

●壁給水の場合

止水栓

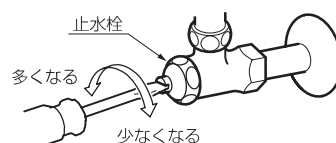
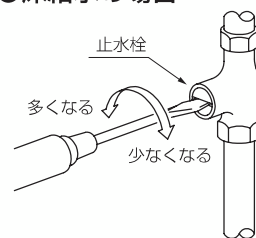
多くなる

少なくなる

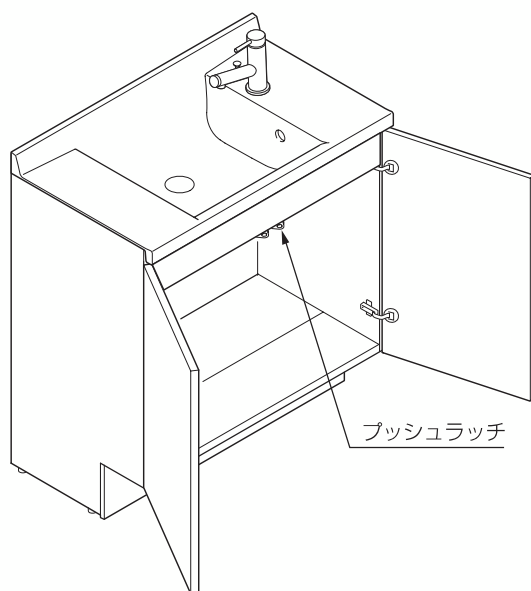
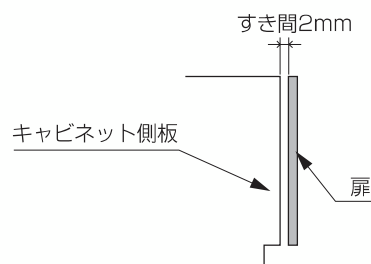
●床給水の場合

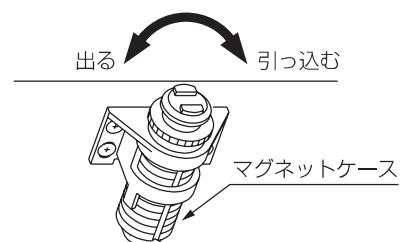
止水栓

多くなる

少なくなる

※上記調節方法はドライバー式止水栓の例です。

扉が開閉しにくいと感じたら

扉を押しても開かない、きちんと閉まらない場合はプッシュラッチを調節して、扉とキャビネット側板のすき間を適正にしてください。

① 扉とキャビネット側板のすき間を確認します。
（基準値：すき間2mm）

② **すき間が大きい場合**
プッシュラッチのマグネットケースを左に回し、マグネットを前に出します。

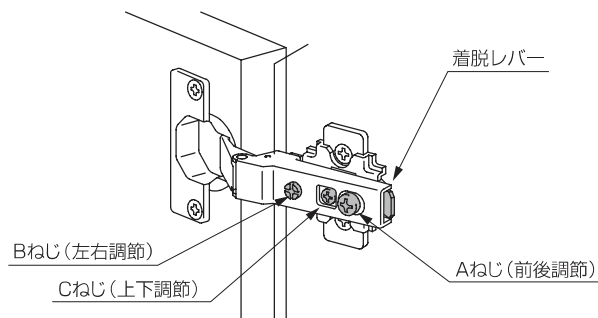
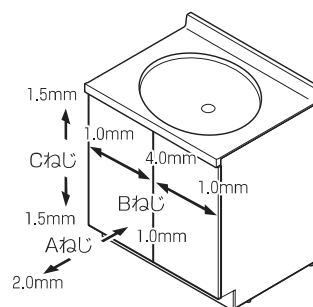
すき間が小さい場合
プッシュラッチのマグネットケースを右に回し、マグネットを引っ込めます。

③ 扉を開閉してプッシュラッチが正しく動作するか確認します。

長くお使いいただくために

扉の開閉が滑らかでないと感じたら

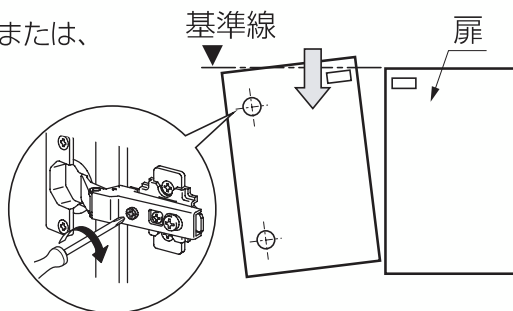
扉の水平・垂直がきちんと出ていないと、スムーズに開閉しないことがあります。
扉がずれている場合は、蝶番（ヒンジ）で調節してください。

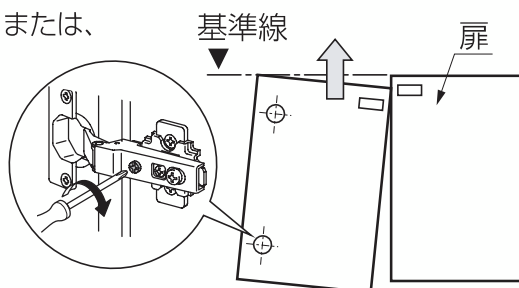
扉の調節

●A、B、Cの各調節ねじは蝶番（ヒンジ）を外さずに調節可能です。

■各ねじの調節方向と調節しろ

⚠ 注意

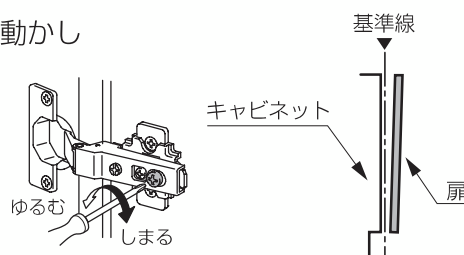
●調節後は必ず、Aねじ、Cねじが固く締め付けられていることを確認してください。
※締付けが不足しますと、蝶番がゆるみ、扉の外れや落下によりケガをする恐れがあります。
●調節ねじA、B、C以外のねじをゆるめたり、外したりしないでください。
※扉の外れ、落下によりケガをする恐れがあります。

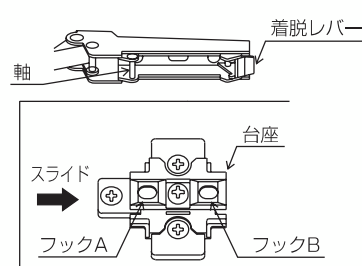
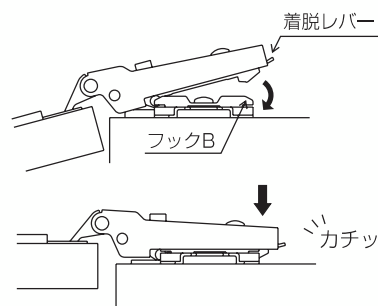
扉の先端が上がっているとき

① 扉上方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。または、扉下方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。
② 扉を閉めて確認します。
③ 正しい位置になるまで①、②を繰り返します。

扉の先端が下がっているとき

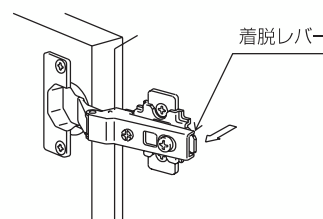
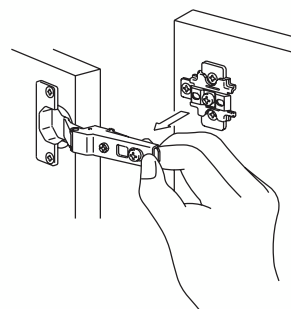
① 扉下方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。または、扉上方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。
② 扉を閉めて確認します。
③ 正しい位置になるまで①、②を繰り返します。

扉と側板のすき間が上下異なるとき

① 扉上方の蝶番のAねじを左へ回してゆるめ、扉を動かして前後の正しい位置にします。
（基準値：すき間2mm）

② 正しい位置でAねじを右へ回して締め付けます。

扉の取付け

① 蝶番の軸を矢印の向きにスライドさせて台座のフックAに引っ掛けます。

② 着脱レバーをフックBに合わせます。

③ 蝶番を矢印の向きに「カチッ」と音がするまで押します。

扉の取外し

① 着脱レバーを矢印の向きに引っ張ります。

② 扉を矢印の向きに引っ張って、取り外します。

⚠ 注意

調節後は、蝶番が台座へ確実に取り付けられていることを確認してください。

※扉の外れ、落下によりケガをする恐れがあります。

冬期凍結の恐れがある場合

水栓の水抜き（寒冷地仕様）

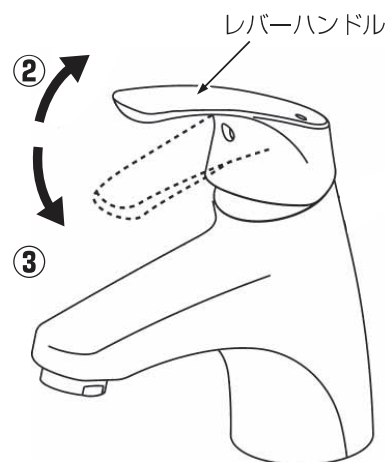
⚠ 注意

凍結が予想される場合は、下記の手順で必ず水抜きを実施してください。
※実施しない場合、配管が凍結破損して漏水し、家財等をぬらす拡大損害の恐れがあります。
※凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますのでご注意ください。

水栓に水抜栓がない場合…LF-B340SC-MB2・LF-E540SCN-MB

① 建築側の元栓にある水抜栓を操作して、水を抜きます。

② レバーハンドルを中央位置にあわせて上げます。
（水と湯の中間で全開にする。）

③ 水栓の水が抜けたらレバーハンドルを閉めます。
※開けたまま放置すると、凍結してレバーハンドルを閉止できなくなることがあります。
その場合は無理な操作をせず、通水または自然解凍してください。

水栓に水抜栓がある場合…LF-E340SCN-MB

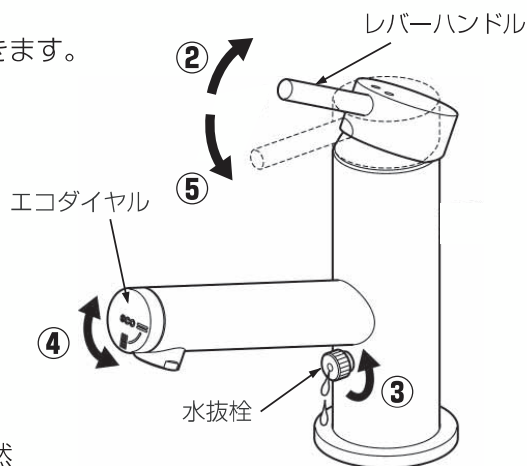
① 建築側の元栓にある水抜栓を操作して、水を抜きます。

② レバーハンドルを中央位置にあわせて上げます。
（水と湯の中間で全開にする。）

③ 水抜栓を左に回して開けます。

④ エコダイヤルを2〜3回左右に回します。

⑤ 水栓の水が抜けたらレバーハンドルを閉めます。
※開けたまま放置すると、凍結してレバーハンドルを閉止できなくなることがあります。
その場合は無理な操作をせず、通水または自然解凍してください。
※再通水前には水抜栓を閉めてください。

長くお使いいただくために

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

■キャビネット

Q	A	処置	参照ページ
扉がガタついている	蝶番がゆるんでいる	蝶番のA、Bねじを増締めします。増締めした後、扉がずれていたら、調節します	P13
扉の位置がずれていたり、扉と側板のすき間が上下で異なっている	蝶番がゆるんでいる	蝶番のA、Bねじを増締めします。増締めした後、扉がずれていたら、調節します	P13
扉が開閉しにくい	プッシュラッチの調節が適切でない	プッシュラッチの調節をします	P12

■水　栓

Q	A	処置	参照ページ
吐出量が少ない（水の勢いが弱い）	止水栓が十分開いていない	止水栓を左に回して開けます	P11
	給湯機器の能力切替が低めに設定されている（給湯の能力が不足している）	給湯機器の能力を高く設定します（給湯機器の取扱説明書をご覧ください）	
	浴室等で湯を使っている	他の場所で同時に湯を使わないようにします	
水が止まらない	パッキンの寿命や傷み	アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください	P18
水を止めた後に、少しの間水が垂れる	構造上、切替の内部にたまった少量の水が排出される	故障ではありません	

■排水口

Q	A	処置	参照ページ
水がたまらない	排水栓の変形、パッキンの傷み	アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください	P18
洗面器から水があふれる	止水栓が開きすぎている	止水栓を右に回して閉めます	P11
排水しない、あるいは排水がスムーズでない	排水口が詰まっている	排水口あるいは排水トラップを掃除します	別冊のお手入れガイドをご覧ください
排水栓が開閉しない	ゴミや砂がかんでいる	ヘアキャッチャーを掃除します	別冊のお手入れガイドをご覧ください

■排水トラップ

Q	A	処置	参照ページ
漏水する	排水トラップの締付ナットがしっかり締め付けられていない	締付ナットをしっかり締めます	別冊のお手入れガイドをご覧ください
	パッキンの傷み・変形	アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください	P18

アフターサービスについて

修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」16ページを参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●異常を感じたとき

上記の場合そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠ 警告

改造や修理技術者以外による分解・修理は行わないでください。
※漏電や感電、発熱・発火による火災の恐れがあります。

保証書をご覧ください

保証書（裏表紙）は必ず記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
保証期間は取付日から2年間です。
保証期間中でも、以下の内容によって生じた異常等については保証の対象となりませんのでご注意ください。

- ●取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
- ●取付後の改造、移動、その他変更により生じたもの
- ●火災、地震、その他天災地変により生じたもの
- ●水栓や排水トラップのパッキン等の消耗品

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときは
お買い求めの販売店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理

修理に関しては必ず保証書をご提示ください。
保証期間内は保証の規定に従って修理させて
いただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客
さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

●おなまえ・おところ・電話番号
●商品名・品番←「品番を調べる」1ページ 参照
●取付年月日（保証書に表示）
●故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←「故障かな？と思ったら」17ページ 参照
●ご訪問希望日
※お客さまからご連絡頂く氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。
なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理をいたします。

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お買い求めの販売店、またはLIXIL修理受付センターに連絡してください。
●お買い求めの販売店
●LIXIL修理受付センター
TEL フリーダイヤル 0120-1794-11
受付時間9：00〜20：00
FAX フリーダイヤル 0120-1794-56
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合があります。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

洗面化粧台

■化粧台本体　品番一覧

〈コンポタイプ〉

間口（mm）		600	750	774	790
品番	水栓金具 ビーフィット	NSXN-60B5	NSXN-75B5	NSXN-77B5	NSXN-79B5
	水栓金具 e-モダン	NSXN-60E5 NSXN-60E5N	NSXN-75E5 NSXN-75E5N	NSXN-77E5 NSXN-77E5N	NSXN-79E5 NSXN-79E5N
	水栓金具 グースネック	NSXN-60G5 NSXN-60G5N	NSXN-75G5 NSXN-75G5N	NSXN-77G5 NSXN-77G5N	NSXN-79G5 NSXN-79G5N

〈システムタイプ〉

間口（mm）	600	650	700	750	800	850
品　番	NSXN-604	NSXN-654	NSXN-704	NSXN-754	NSXN-804	NSXN-854

■化粧台本体　仕様表

〈コンポタイプ〉

間口（mm）	600	750	774	790
品　番	上記をご覧ください			
サイズ（mm） （幅×奥行×高さ）	600×440×850	750×440×850	774×440×850	790×440×850
水栓金具	シングルレバー混合水栓　LF-B340SC-MB2 ※一般地・寒冷地共通 LF-E340SC（N）-MB LF-E540SC（N）-MB			
排水器具	ポップアップ式排水栓（ヘアキャッチャー付）　LF-NSX5G-A			
本　体	木組構造（パーティクルボード、合板）			
洗面ボウル	人造大理石（不飽和ポリエステル）　洗面ボウル容量　9L　PH-01：プレーンネオホワイト			
扉カラー	VP2：ホワイト（メラミンコート紙化粧板） VS2：シルクウッド（ウレタンコート紙化粧板） VJ2：ダークウッド（ウレタンコート紙化粧板） QH2：グロスホワイト（PETシート化粧板） ZL2：ゼブラウッドミドル（ウレタンコート紙化粧板） ZZ2：ゼブラウッドブラック（ウレタンコート紙化粧板）			
付属品	排水トラップ			

〈システムタイプ〉

間口（mm）	600	650	700	750	800	850
品　番	上記をご覧ください					
本　体	木組構造（パーティクルボード、合板）					
扉カラー	VP2：ホワイト（メラミンコート紙化粧板） VS2：シルクウッド（ウレタンコート紙化粧板） VJ2：ダークウッド（ウレタンコート紙化粧板） QH2：グロスホワイト（PETシート化粧板） ZL2：ゼブラウッドミドル（ウレタンコート紙化粧板） ZZ2：ゼブラウッドブラック（ウレタンコート紙化粧板）					

洗面化粧台の品番の見方

（コンポタイプ）

品番　／　色番

NSX　N - 75　E5　N　／　VP2　H

①　②　③　④　⑤　⑦　⑧

（システムタイプ:ベースキャビネット）

① NSX‥‥‥‥‥‥ シリーズ名
② N‥‥‥‥‥‥‥ 扉タイプ
③ 60‥‥‥‥‥‥‥ 間口　600mm
　 75‥‥‥‥‥‥‥ 間口　750mm

◆コンポタイプの場合

④ B5‥‥‥‥‥‥‥ シングルレバー混合水栓（ビーフィット）
　 E5‥‥‥‥‥‥‥ シングルレバー混合水栓（e-モダン）
　 G5‥‥‥‥‥‥‥ シングルレバー混合水栓（グースネック）
⑤ N‥‥‥‥‥‥‥ 寒冷地仕様（一般仕様は品番無し）

◆システムタイプの場合

⑥ 4‥‥‥‥‥‥‥ 奥行き　440mm

⑦ VP2‥‥‥‥‥‥ 扉色　ホワイト
　 VS2‥‥‥‥‥‥ 扉色　シルクウッド
　 VJ2‥‥‥‥‥‥ 扉色　ダークウッド
　 QH2‥‥‥‥‥‥ 扉色　グロスホワイト
　 ZL2‥‥‥‥‥‥ 扉色　セブラウッドミドル
　 ZZ2‥‥‥‥‥‥ 扉色　セブラウッドブラック

⑧ H‥‥‥‥‥‥‥ 洗面ボウル色　プレーンネオホワイト

■カウンター〈システムタイプ〉

品　番	NSX-440SS（間口）
サイズ （幅×奥行×高さ）	（間口）×440×850（ベースキャビネット含む）
水栓金具	シングルレバー混合水栓　LF-B340SC-MB2　※一般地・寒冷地共通 LF-E340SC（N）-MB LF-E540SC（N）-MB
排水器具	ポップアップ式排水栓（ヘアキャッチャー付）：LF-NSX5G-A
材　質	人造大理石（不飽和ポリエステル）
洗面ボウル容量	9L
カラー	PH-01:プレーンネオホワイト
付属品	排水トラップ

■鏡

品　番	MNSX-401X	MNSX-1X（間口）
サイズ（mm） （幅×奥行×高さ）	400×12×1050	（間口）×12×1050
主な材質	鏡：防湿一面鏡 ジョイナー：アルミニウム	

■ミドルキャビネット（埋込タイプ）

品　番	NSXD-191	KCD-305L（R）
サイズ（mm） （幅×奥行×高さ）	195×90×800	300×105×750
主な材質	パーティクルボード 合板・MDF	本体：HIPS 扉：アクリル樹脂
付属品	棚板2枚	棚板2枚

オプション品

品　名	扉用バスケット
品　番	BB-EX5
主な材質	鉄線PEコーティング
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	200×100×300
価　格	￥1,500

※価格は2011年4月現在のものです。※仕様・価格は予告なく変更する場合があります。

交換部品およびオプション品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください

販売店などで購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店で お求めください。	LIXILパーツショップ水まわり部品販売の宅配サービスにて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。） **0120-126-015** 受付時間9:00～17:00 （土、日、祝日、年末年始、夏期休暇を除く）

廃棄について

洗面化粧台、その他キャビネットを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

<table>
<tr><td colspan="3">品名または品番：洗面化粧台　エスタシリーズ</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間
取付日より　2ヶ年</td><td>取付日
年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お客さま</td><td>おなまえ</td><td rowspan="3">取扱店名

TEL　(　　)　－</td></tr>
<tr><td>おところ</td></tr>
<tr><td>おでんわ
(　　)　－</td></tr>
</table>

無効

お客さまへ

・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障及び損傷などの不具合
   (2) 取付説明書などに基づかない取付けに起因する不具合
   (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷などの不具合
   (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
   (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など）に起因する不具合による故障及び損傷
   (10) 戦争・暴動など破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合
   (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象
   (12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまりなどによる故障および損傷
   (13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは水道事業体が供給する上水をいう。）
   (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
   (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
   (16) ガス・電気・給水などの供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動など）に起因する故障及び損傷などの不具合
   (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
   (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後　6ヶ年です。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00　**FAX 0120-1794-30**

受付時間　平日　9:00～18:00
　　　　　土日・祝日　9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。
　下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
LIXIL 修理受付センターへ

TEL 0120-1794-11　受付時間　9:00～20:00
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品購入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

こんな症状が見られたら、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理をご依頼ください。

袋:PE

GMB-0300(14075)